

新しい生活様式に基づく SSN サロン利用ガイドライン

本ガイドラインは、新型コロナウイルス感染拡大の防止と施設の開館の両立を進めるために、「新しい生活様式」の実践を図りながら、SSN サロンの利用に係る基本的な考え方を示すものです。

なお、状況の変化があった場合には、本ガイドラインの見直しなどを行うことがあります。

「新しい生活様式」とは(実践例)

(1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染対策の3つの基本 ①身体的距離の確保 ②マスクの着用 ③手洗い

□人との距離は、できるだけ2m(最低1m)空ける

□会話をする際は、可能な限り真正面を避ける

□外出時、屋内にいるときや会話をするときは、症状がなくてもマスクを着用

□手洗いは30秒程度かけて、水と石けんで丁寧に洗う(手指消毒液の使用も可)

(2) 日常生活を営む上での基本的な生活様式

□まめに手洗い、手指消毒 □咳エチケットの徹底 □こまめに換気

□身体的距離の確保 □「3密」の回避(密集・密接・密閉)

□毎朝体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合は自宅で療養

1 基本的な感染症対策を実施する

○体調不良の方の活動自粛

・発熱等の風邪の症状がみられる時や体調がすぐれない方の利用は控える。

○感染予防・感染拡大を防ぐ

・入室／再入室の際には、手洗いや手指の消毒を行うこと。

・入室時は持参した上履きに履き替え、靴は持参した袋に入れて座席下に置くこと。

・サロン内ではマスクの着用、咳エチケットを徹底すること。

・サロン内で飲食をしないこと。(熱中症対策としての水分補給は可とする)

(サロンコーヒーやお茶の提供中止。ポットの使用禁止)

・使用前、使用後の消毒作業を行うこと。

(共同で使用する物は消毒するドアノブ、机、椅子、マイク、スイッチ、受付 PC 等)

・清掃は、タオル等でビニール手袋等を着用して行うこと。

・清掃で使用した物は、使い回しをせずゴミ袋に入れてサロンに残さず処分すること。

○「3密」(密集・密接・密閉)を徹底的に回避した上で活動する

密集しない 多くの人が手の届く距離に集まらないための配慮を行う。

(対策例)

- ・人の密度を下げるために、長机 1 台につき、一人など、席の配置を考慮する。
(別紙:サロン座席参照)
- ・対人距離を確保して活動する。
(できるだけ四方 2m(最低 1m)を空けることを目安に)
- ・なるべく、対面方式は避ける。
- ・利用人数は20人以内とする。
- ・午前、午後、夜間それぞれの時間帯の使用にあたっては利用時間帯を厳守すること。
(別紙:サロン利用タイムチャート参照)

密接しない 飛沫を発生させないように、工夫する。

(対策例)

- ・近距離での会話や発声の際はマスクを使用
- ・大声を出したり、呼気が激しくなったりする活動は控える。

密閉しない 換気を徹底する。

(対策例)

- ・可能であれば2方向の出入り口と窓を同時に開けること。
- ・それが難しい場合でも、1時間に10分は窓を開けて換気を行う。

確認事項

- ・参加者名簿を記載し、記載したものはファイル BOX に保管する。
- ・活動終了後の会話は控え、できるだけ速やかに退室する。

2 活動の実施について

- ・開催判断の目安(参加者は最大でも 20 人以内を目安とする)
- ・比較的静粛で座学的な一方向性の類は実施可。
- ・会話や発声などで多くの飛沫が発生する活動でないもの。
- ・参加者が特定できること。
- ・会食を伴う活動は実施不可。

3 自粛を求める活動

- 予約や入室制限が難しい活動
 - ・オープンサロン(火曜日・水曜日)
- 対面または密接が予想される活動
 - ・相談会
- 大きな声を出すことや歌うこと
 - (例) 合唱、カラオケ、笑いヨガ など
- 専ら運動することを目的とした活動
 - (例) 踊り、ダンス、体操、運動 など

4 活動日の参加者を把握する

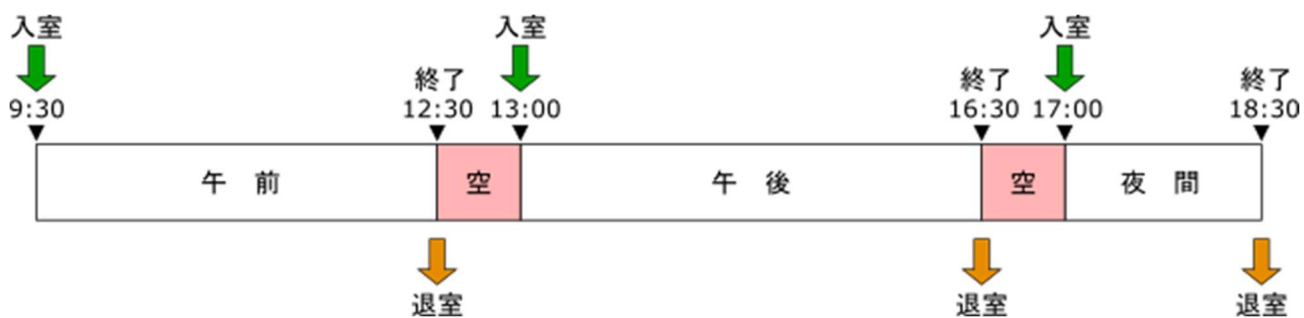
- ・参加者名簿は今まで通り作成しファイルしておく。
- ・「利用確認書(健康確認書)」提出は、その執行部・クラブの部長が参加者情報(氏名、生年月日、住所、緊急連絡先等)を把握している時は免除する。

5 適用期間

本ガイドラインの適用は令和 2 年 6 月 12 日から当面の間とし、状況の変化があった場合には見直す。

2021 年 11 月 1 日修正版

1. 午前利用は 9 時 30 分から 12 時 30 分で、利用時間内に清掃・消毒作業を終え退出すること。
2. 午後利用は 13 時 30 分から 16 時 30 分で、利用時間内に清掃・消毒作業を終え退出すること。
3. 夜間利用は 17 時 00 分から 18 時 30 分で、利用時間内に清掃・消毒作業を終え退出すること。
4. 午後利用及び夜間利用時は、前の利用者が退室する迄は入室しないこと。



「サロン406の新しい入室方法」について

令和2年 月 日



マスクの着用 (各自でご用意願います)



上履きへ履き替え

(上履き各自持参、靴は持参した袋に入れて座席下に置く)



入室



手指消毒 (サロン出入りの都度消毒する事)



検温

(37.5° C以上の方又は体調不良の方は入室をご遠慮ください)



受付開始 (会員証を提示)

(確認書は HP からダウンロードし記入して持参)

利用確認書の提出 (記載した用紙は当日サロン利用責任者が保管)

受付終了・サロン利用開始

※サロン退出時にはサロン内の清掃・消毒を必ず念入りにする事。

(消毒に使用した布類はサロンには置かないで下さい)

※持参した上履きは必ず持ち帰ること。

(新型コロナウイルス感染対策)

利用確認書（健康確認書）

(部員⇒代表者 提出用)

利用にあたっての確認事項

以下の内容に、承諾いただける場合には にチェックマークをつけてください。

- マスクを持参いたします。
- 例会日前2週間以内において、以下の事項にあてはまるものがある場合は例会出席を自粛いたします。
・平熱を超える発熱　・咳・のどの痛みなどの風邪の症状　・だるさ、息苦しさ　・嗅覚や味覚の異常　・体調が悪い　・身近に陽性の方、感染が疑われる方がいる　・海外からの帰国、または帰国者との濃厚接触
- 感染防止のために「新しい生活様式に基づくSSN サロン利用ガイドライン」を遵守いたします。
- 例会終了後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに部長に報告いたします。

会員番号		ふりがな 氏名	
生年月日	年 月 日	年齢・性別	歳(男・女)
住所			
電話番号	— —		
参加イベント (又は行事) ・会議名			
利用日時	年 月 日()	午前・午後・夜間	

※ 利用確認書に記載いただいた個人情報につきましては、感染拡大防止に必要な場合に限定して利用させていただきます。必要に応じて、保健所に情報提供することがありますのでご了承をお願いいたします。尚、提出戴きました個人情報は例会翌日から2週間程保管の後、廃棄いたします。

NPO法人 札幌シニアネット()